

<h1>第 339 回 月例会議事録</h1>	安全技術応用研究会	
	承認	確認
	企画運営委員長 西山	企画運営委員 保科

◎ 日 時 2021年12月17日（金）13時00分～16時40分

◎ 場 所 リモート開催（Zoom）

◎ 出席者 24名

## 1. 開会挨拶 13:00～13:10 企画運営委員長 西山政則 氏

事前配付した時間割を変更し、最後に会員からのトピックスも含めて、講演についての討議や月例会への要望などの意見交換を行う。

## 2. ビデオ講演「ビジョン・ゼロ（Vision Zero）の紹介」

13:10～14:30 明治大学名誉教授 向殿政男 氏

フィンランドが発したZAF (Zero Accident Forum) は、新しい労働安全衛生活動を推進する組織で、目的は企業トップが災害を減らせるものとして努力することと、労使の協力してリスク低減することを宣言し署名することで、日本のゼロ災運動がヒントになっていると言われている。活動はグローバル化し、2017年9月には安全・健康・ウェルビーイングを目指すVZ (Vision Zero) が発表され、世界の労働安全衛生活動の標準となっている。来年、日本でVision Zero Summit Japan 2022が開催される。事前配付された資料（HP掲載）を参照のこと。

## 3. 安全工学基礎講座 第3回「安全論理式入門」

14:45～15:40 長岡技術科学大学教授 福田隆文 氏

2021年8月から開講した全10回の安全工学基礎講座の3回目で、ブール代数で示される安全論理式の基礎や、安全確認型システムの確定的な安全での適用について学ぶ。安応研HPの公開動画と、事前配付された資料（HP掲載）を参照のこと。

## 4. 参加者からのトピックス「講演や月例会に対する意見交換、要望、他」

15:55～16:40 企画運営委員長 西山政則 氏

### 意見交換

#### (1) 月例会に向けて

- ・コロナ禍のためリモート開催となったが、遠方からの移動や就業時間への負担がなく参加しやすくなったが、対面開催の方が意思疎通を図れるため、リモートと対面を統合したハイブリッド開催を希望する。
- ・リモート開催でも、チャット機能を活用すれば、意思疎通を改善できる。

- ・リモート開催では、雰囲気かわからないこと、一人の発言が占有されること、話し手や聞き手に分かれることなどがあり、質問・意見がしにくく、ワイガヤもできないため、時には対面での開催を希望する。
- ・各社の活動事例や個人的に知りたいことなど、議論しやすいテーマを設定して欲しい。特に、各社の活動事例およびその改善の変移の紹介を希望する。
- ・議論する場合、議論するテーマの設定、議論のための割り当ての時間、議論するグループの人数構成などの配慮を希望する。
- ・海外規格や技術動向など、海外関連情報の頻繁な提供を希望する。
- ・月例会の講演資料や録音情報の研究会HPへの早めの掲載を要請する。
- ・機械安全の第一線の方の講演には他では聞けない情報があり、役に立っている。
- ・安全工学基礎講座など基礎的な内容のものが、仕事の実践で役立っている。

## (2) 研究会に向けて

- ・種々の制約から ISO/IEC 規格案を題材にできないが、FDIS のように公開される規格を取り上げて、技術課題を研究するとともに、会員向けに結果の提供を希望する。
- ・Vision Zero において、機械安全・労働安全の両方のリスクアセスメントと必要とされているが、リスクアセスメントに機械安全と作業安全をどのように織り込めば良いのか、取り組み方を研究することが必要である。
- ・経済安保やコロナ禍によるグローバルサプライチェーンの見直しにより、外製品の内製化や海外事業の国内化により、安全技術が遅れている汎用機や既存機械の使用が増加する可能性があり、それらの安全化も研究会の役割りとして必要である。
- ・古い機械の安全化は各社で問題になっており、しくみによる安全をオンラインミーティングのテーマにしたが、現在までのところ参加者は2名に留まっており、困っている企業からの参加を要請する。
- ・関西月例会は少人数でリモート開催し、各社で困っていることなどを議題として取り上げ議論しているのので、興味のある方の関西月例会への参加を希望する。

## 5. その他

- ・Vision Zero の冊子を希望される方は、**日本認証の**井上氏宛てに連絡すること。
- ・「仕組みを用いた安全確認型による既存設備の安全化」と「MBSE の効果検証と普及化」のオンラインミーティングへの参加申込を、あらためてお願いします。
- ・会員からの意見や助言を活用するため、アンケートへの協力をお願いします。
- ・リモート開催の際には、各自のプロフィール（顔写真など）を表示すること。
- ・次回 340 回月例会は、1 月 21 日（金）13 時～16 時 30 分にリモートで開催する。

### 月例会説明資料：会員専用ページに掲載

資料番号	資料名
339-2-1	安応研：Vision Zero について
339-3-1	安全技術応用研究会_2021 年 12 月月例会_安全工学基礎講座_論理式入門 (2)